



古殿町町勢要覧の発刊にあたって

町長 やないよしすけ 矢内克侑

わたしたちの古殿町が誕生して40年余り、この間めまぐるしく変化し激動する社会情勢のなかで町発展のために御尽力されました先人先輩のご労苦、町民各位から寄せられましたご理解とご協力に対し厚く感謝申し上げます。

地方分権が進められている今日、住民生活に最も身近な地方自治体の果たす役割が、益々重要になってきており、行政のスタイルそのものが大きく変わろうとしています。

古殿町は、阿武隈山系の南部に位置し緑豊かな自然に恵まれた町です。この大いなる自然の恵みと、先人たちの息ふきを絶やさず後世に伝えていくことが、今を生きる私たちの使命です。今後とも町勢発展のため若者の定住化や高齢化社会への対応、道路網の整備、産業振興、教育の充実などを施策に掲げ、具体的な取り組みを進めてまいりますので、町行政に対し一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



町章

この町章は、昭和32年12月に制定されました。古殿町の「ふ」を図案化し、円は町の統一と和を表わし、中央の矢は古殿八幡神社の伝統なる古式豊かな行事「やおさめ」を象徴し、町のたゆまない向上発展の願いをこめています。（瀬谷光二氏考案）



町の花 「やまゆり」



町の木 「すぎ」



町の鳥 「きじ」

古殿町の位置

